

漁海況月報

令和5年9月28日

愛知県水産試験場 漁業生産研究所

1 海況

○ 黒潮流路

9月26日の人工衛星画像によると、黒潮は大王崎沖北緯31度付近から御前崎沖北緯34度付近まで北上するAs型流路となっている。

○ 渥美外海の状況

現在、御前崎沖北緯34度付近まで北上する黒潮の影響で、遠州灘沿岸は高温傾向となっている。

○ 予想

流路変動に影響する黒潮流量の指標となるトカラ海峡（名瀬—西之表）の潮位差は高い水準で推移している。加えて、黒潮は四国沖において接岸、常磐沖において離岸などの変動がみられ、流路が不安定になりつつあると考えられ、今後、流路が変動する可能性がある。

(参考：潮位データを用いた黒潮モニタリング；<https://ovd.aori.u-tokyo.ac.jp/tides/time2.html>)

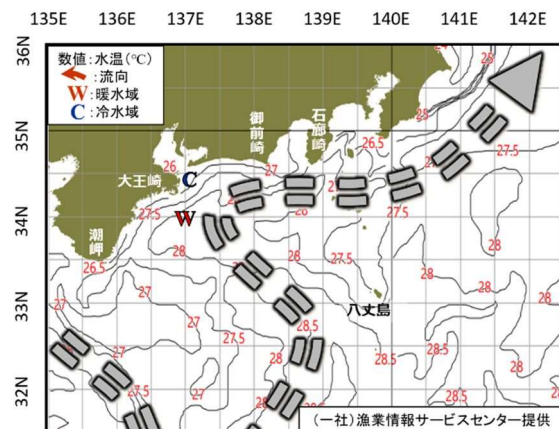


図1 海況の現況[2023年9月26日]

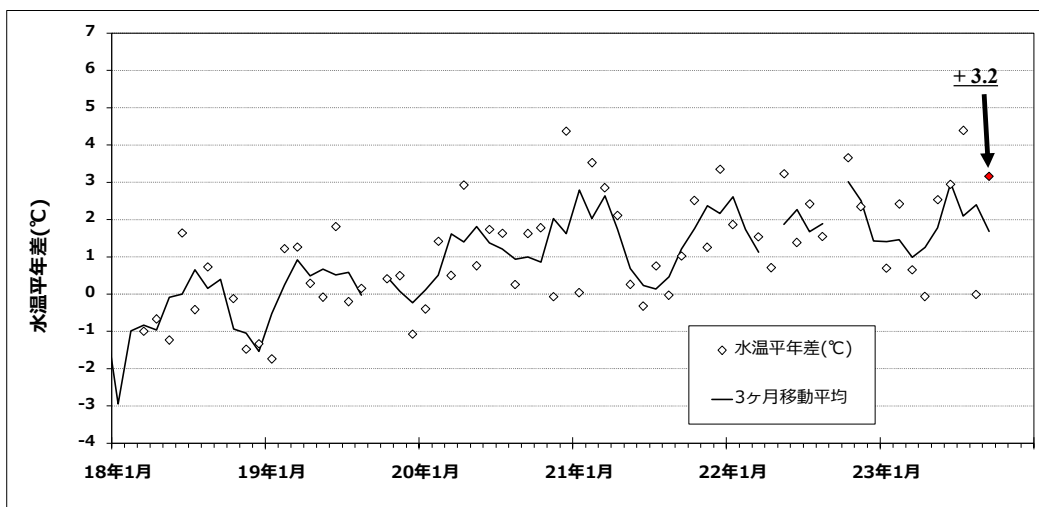


図2 沖合域の200m深水温

(参考：渥美外海観測結果；<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/suisanshiken/atsumigaikai.html>)

2 イワシ類

(1) シラス

9月は、漁場は内湾に形成された。

しらす船びき網（10ヶ続以上）の9月の出漁（9月27日時点）は、上旬は概ね

1日/週で中旬以降は2日/週で6日間であった。CPUE（1日1ヶ続あたり漁獲量）は、6日（71カゴ）に多かったが、それ以降は、23~44カゴ程度で推移した（図3）。

漁獲量は330トンとなった（表5）。

伊勢湾内のシラスの体長組成は、2.3 cm以下の小型の個体の加入が確認され、操業頻度が増した20日以降では、体長の増大が確認された（図4）。

卵・稚仔魚の採集数は、伊勢・三河湾では、カタクチイワシ卵は1,232個で、過去10年平均（339個）を上回り、仔魚も466尾で、平年（123尾）を上回った。

分布状況は、卵・仔魚共に湾口部で少なく、湾央・湾奥部に多く分布していた

（図5、表4）。

昨年9月は外海で1日出漁できたのみで内湾でも漁場が形成しなかったが、今年は内湾で6日間操業できた。昨年は台風に伴う降雨の影響により、卵・仔魚が外海へ流され、内湾に漁場ができにくい環境にあったが、今年は昨年よりは降雨の影響が少なく、内湾での仔魚の加入状況が良好であったため、小規模ながら操業ができたと考えられる。今後、季節的にカタクチイワシ親魚の産卵水準は低下していくが、成熟度の高い親魚も一部海域で確認されているため、産卵はしばらく継続するものと考えられる。

卵及び仔魚が内湾に滞留しやすい海況となれば、漁場形成が期待できる。また、海況次第では、外海沿岸に分布するシラスが内湾に流入し、漁場が形成することもあるので、外海の流況にも注視したい。

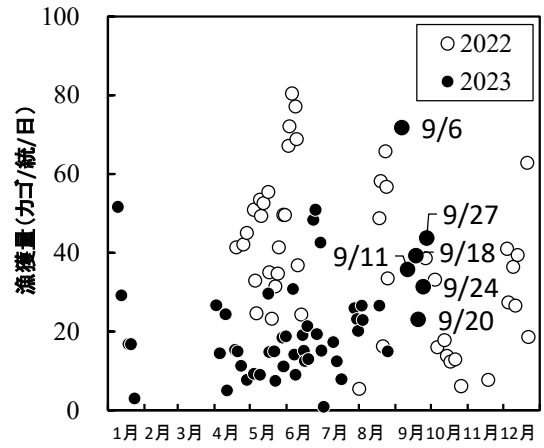


図3 シラス CPUE の推移

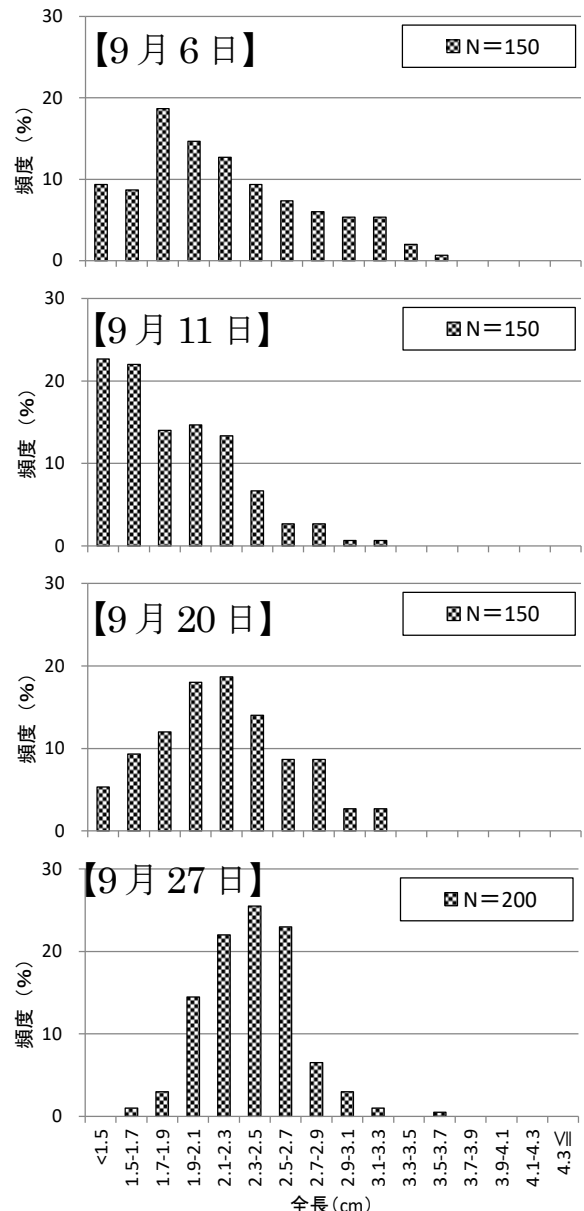


図4 カタクチイワシシラスの全長組成の推移（9月）

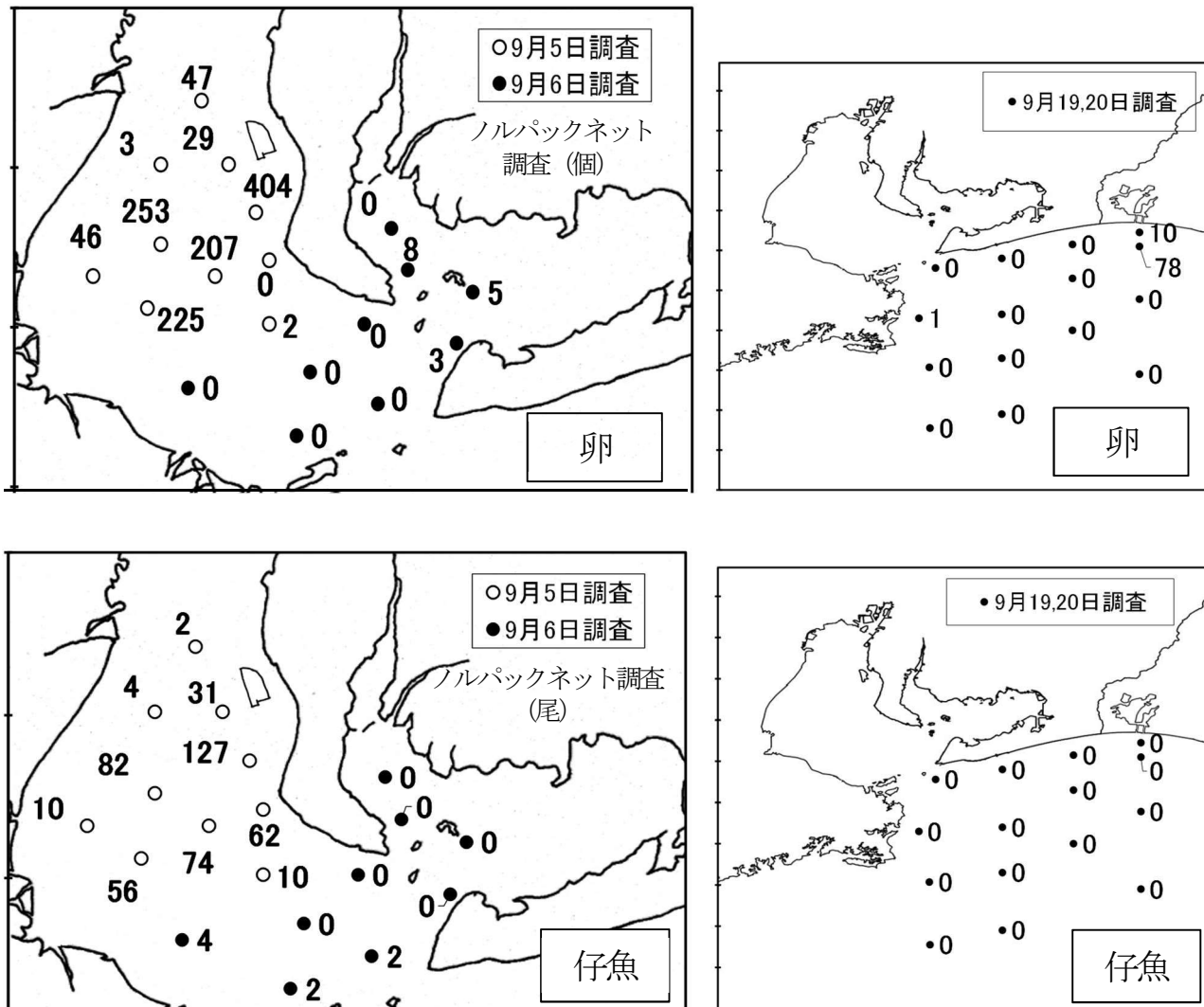


図5 カタクチイワシの卵・仔魚の採集状況
 (内湾：2023年9月5,6日)
 (外海：2023年9月19,20日)

(2) マイワシ・カタクチイワシ (成魚・未成魚)

ぱっち網は、資源保護のため三河湾を禁漁区としていたが、9月3日（昨年は8月22日）に解禁した。漁場は三河湾の入り口付近にあたるトーノ瀬から佐久島南にかけての海域で、マイワシ主体で、概ね2～3日/週程度で出漁している。

マイワシ狙いで操業されているため、カタクチイワシのまとまった漁獲があったのは9月6日でCPUEは約10トン/日続であった(図6)。9月のカタクチイワシの漁獲量<速報値：9月27日時点>は、241トン(昨年3,462トン、過去10年平均2,063トン)で平年を大きく下回った(表6)。伊勢湾の底びき網調査(9月12日)と三河湾の漁獲物(9月27日)の測定結果は、体長のモードは、伊勢湾は9.0～9.5cm、三河湾は7.0～7.5cmで三河湾では小型群の加入が確認された。KGは漁場により異なった(表1, 2)。

マイワシのCPUEは、解禁日の3日(約35トン/日続)に最も高く、11～20日は18～25トン/日続漁獲量の比較的高水準であったが、その後減少した(図7)。9月のマイワシの漁獲量<速報値：9月27日時点>は、3,927トン(昨年179トン、過去10年平均2,487トン)で平年を上回った(表7)。

9月時点のマイワシの平均体長は過去最大級で、肥満度は14~15で平年並みであった(図8, 9)

今後、マイワシの漁獲量は減少していき、魚体サイズの大型化が進み、単価の向上が期待される。カタクチイワシは自主禁漁していた6月に生まれた群が成長し、漁獲対象となり始めるため、漁獲量の増が期待できる。

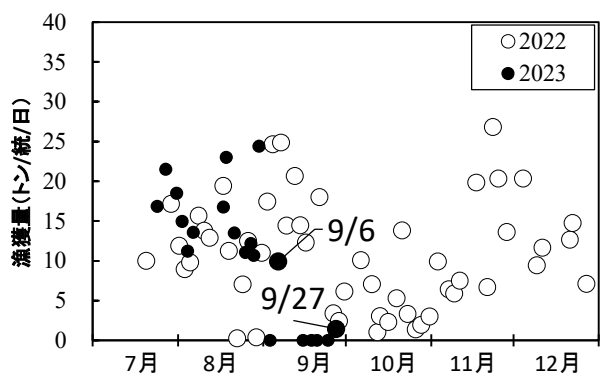


図6 カタクチイワシのCPUE

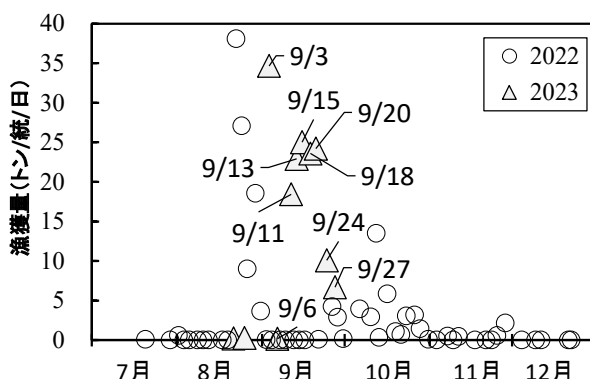


図7 マイワシのCPUE

表1 カタクチイワシの体長組成

体長 伊勢湾		体長 伊勢湾		体長 三河湾	
体長範囲 (cm)	2023年9月12日 シロコゼ南	体長範囲 (cm)	2023年9月12日 空港西	体長範囲 (cm)	2023年9月27日 佐久島南(大磯付近)
~4		~4		~4	
4.0~4.5		4.0~4.5		4.0~4.5	
4.5~5.0		4.5~5.0		4.5~5.0	
5.0~5.5		5.0~5.5	1	5.0~5.5	
5.5~6.0		5.5~6.0		5.5~6.0	
6.0~6.5		6.0~6.5		6.0~6.5	3
6.5~7.0		6.5~7.0		6.5~7.0	11
7.0~7.5		7.0~7.5		7.0~7.5	22
7.5~8.0		7.5~8.0	1	7.5~8.0	8
8.0~8.5		8.0~8.5	7	8.0~8.5	21
8.5~9.0	11	8.5~9.0	21	8.5~9.0	12
9.0~9.5	51	9.0~9.5	33	9.0~9.5	4
9.5~10.0	37	9.5~10.0	9	9.5~10.0	11
10.0~10.5	1	10.0~10.5	1	10.0~10.5	7
10.5~11.0		10.5~11.0		10.5~11.0	1
11.0~11.5		11.0~11.5		11.0~11.5	
合計	100	合計	73	合計	100

表2 カタクチイワシのKG (生殖腺熟度指数)

生殖腺熟度指数		生殖腺熟度指数		生殖腺熟度指数	
KG	2023年9月12日 シロコゼ南	KG	2023年9月12日 空港西	KG	2023年9月27日 佐久島南(大磯付近)
~0		~0	1	~0	14
0.01~1.00		0.01~1.00	4	0.01~1.00	7
1.01~2.00	2	1.01~2.00	11	1.01~2.00	6
2.01~3.00	10	2.01~3.00	11	2.01~3.00	3
3.01~4.00	6	3.01~4.00	2	3.01~4.00	
4.01~5.00	6	4.01~5.00	1	4.01~5.00	
5.01~6.00	1	5.01~6.00		5.01~6.00	
6.01~7.00	2	6.01~7.00		6.01~7.00	
7.01~8.00	3	7.01~8.00		7.01~8.00	
8.01~9.00		8.01~9.00		8.01~9.00	
9.01~10.00		9.01~10.00		9.01~10.00	
10.01~		10.01~		10.01~	
合計	30	合計	30	合計	30

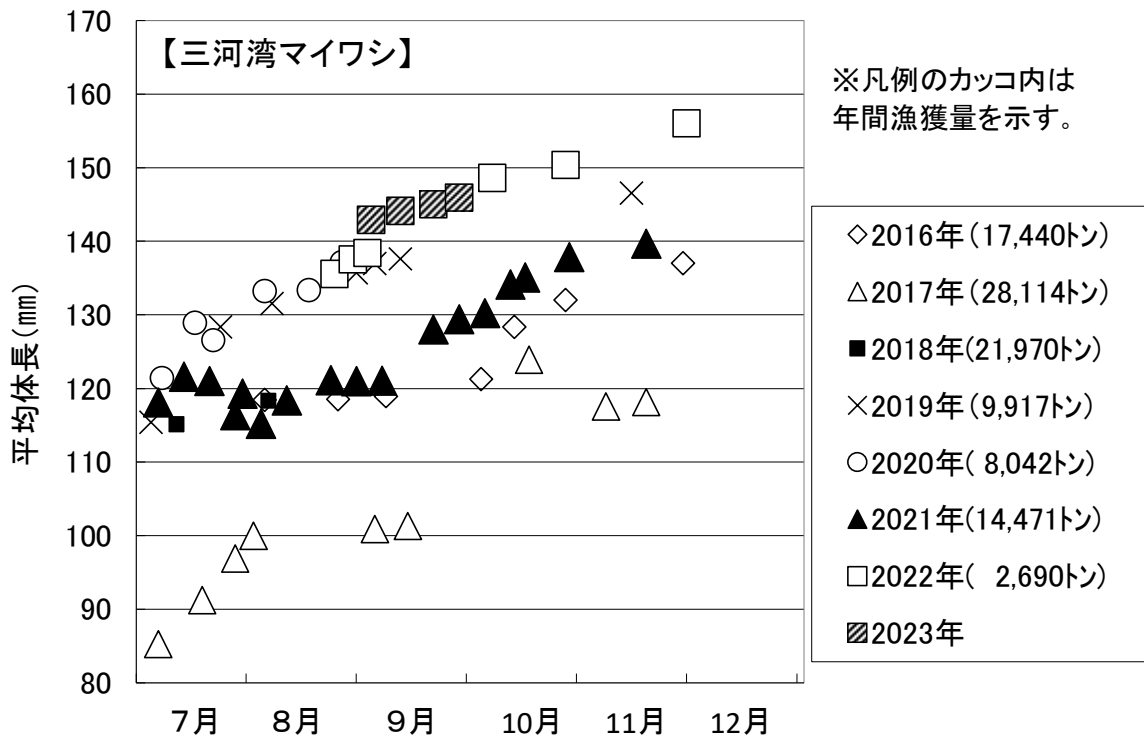


図8 マイワシの平均体長の推移

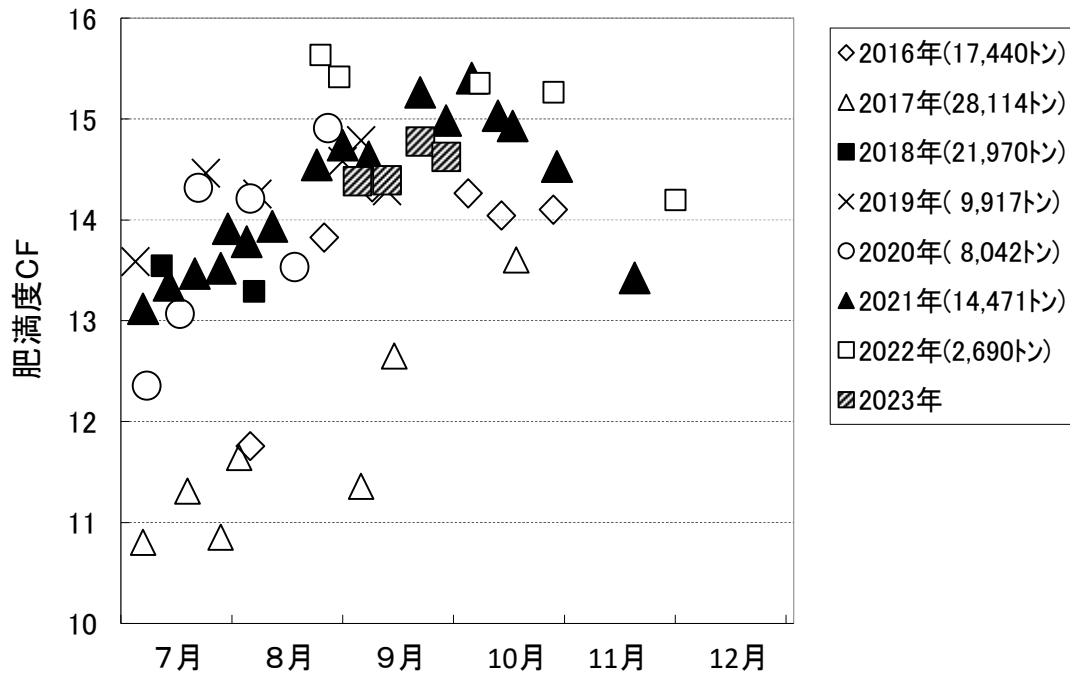


図9 マイワシの肥満度の推移

表3 渥美外海のカタクチイワシ卵採集数(15点合計) ※2022年9月の調査定点は3定点。(単位:個)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2016	0	0	0	50	27	24	93	10	2	1	0	0	207
2017	欠測	0	2	208	14	147	178	11	4	0	0	0	564
2018	0	0	72	102	25	144	154	0	欠測	0	0	0	497
2019	0	0	62	39	57	29	97	58	54	0	0	0	396
2020	0	0	0	1	0	116	30	89	11	13	3	0	263
2021	0	0	24	46	25	186	88	25	17	0	0	0	411
2022	0	欠測	23	1	203	212	247	351	5	0	0	0	1,042
2023	0	0	0	1	3	82	130	12	89				317
10年平均	0	0	112	164	98	138	120	69	39	22	1	1	760

表4 伊勢湾のカタクチイワシ卵採集数(15点合計) (単位:個)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2016	-	-	-	0	1,329	1,236	748	1,508	132	248	108	-	5,309
2017	-	-	-	0	17	29	215	494	2	1	1	-	759
2018	-	-	-	0	438	65	360	70	欠測	41	62	-	1,036
2019	-	-	-	0	70	2,518	2,593	627	52	37	118	-	6,015
2020	-	-	-	506	6,126	4,561	1,442	4,698	735	211	6	-	18,285
2021	-	-	-	2,985	1,227	2,258	1,765	2,607	746	212	25	-	11,825
2022	-	-	-	559	1,624	756	2,522	2,575	435	462	336	-	9,269
2023	-	-	-	0	132	3,256	2,004	5,798	1,216				12,406
10年平均	-	-	-	406	1,155	1,304	1,517	1,541	347	167	176	-	6,579

表5 愛知県シラス類漁獲量 ※9月27日時点 (単位:トン)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2016	11	0	94	1,210	691	33	628	136	134	1,683	1,871	636	7,127
2017	5	0	0	885	2,247	0	11	38	31	172	85	104	3,579
2018	0	0	97	957	1,917	9	66	379	553	797	295	660	5,730
2019	0	7	389	676	1,472	1,349	884	1,119	1,514	45	9	302	7,767
2020	0	10	219	428	658	1,629	590	1,933	131	493	148	492	6,731
2021	0	2	101	1,295	631	676	392	48	1,098	1,397	743	317	6,700
2022	0	1	3	253	1,150	831	9	407	82	158	4	335	3,232
2023	145	0	10	194	243	595	169	134	330				1,818
10年平均	2	2	91	800	1,652	689	289	541	563	747	599	429	6,403

表6 愛知県カタクチイワシ漁獲量 ※9月27日時点 (単位:トン)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2016	85	0	14	0	851	5,944	6,352	1,705	2,481	351	504	1,146	19,434
2017	15	21	62	23	194	3,039	2,659	1,725	1,038	340	583	346	10,045
2018	0.3	7	0	12	33	2,795	1,654	945	1,294	149	13	40	6,943
2019	172	38	32	2	0	1,339	4,128	1,692	1,432	2,564	803	515	12,717
2020	4	35	27	0	0	0	2,698	2,115	1,620	2,924	1,920	2,117	13,462
2021	302	48	0	0	0	0	691	1,062	719	766	1,674	1,593	6,853
2022	505	0	0	0	0	0	532	2,453	3,462	1,118	1,055	1,044	10,169
2023	81	0	0	0	0	11	1,352	3,301	241				4,986
10年平均	176	37	14	82	215	1,895	3,323	2,377	2,063	1,270	1,260	1,011	13,723

表7 愛知県マイワシ漁獲量 ※9月27日時点 (単位:トン)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2016	74	0	0	0	44	551	1,255	5,255	4,216	3,994	1,379	672	17,440
2017	0	0	0	0	181	1,380	6,258	5,153	4,497	5,445	3,311	1,888	28,114
2018	61	0	0	0	0	2,605	5,555	4,999	4,701	2,944	1,103	2	21,970
2019	210	40	4	0	0	1,311	2,634	3,886	1,417	152	256	7	9,917
2020	0	0	0	0	0	0	3,502	1,995	2,351	174	15	5	8,042
2021	0	0	0	0	0	0	6,128	4,125	3,476	703	35	5	14,471
2022	0	0	0	0	0	0	2	1,666	179	791	52	0.15	2,690
2023	0	0	0	0	0	0	0	9	3,927				3,936
10年平均	42	12	0	0	23	596	2,672	3,130	2,487	1,751	799	333	11,846